

Katan Information

Katan Clover

Kagawa junior college / Region exchange center

2015 Spring
Vol.4



Campus Calendar

平成26年度「学生のその他の主な活動」

- 4 Apr**
 - 講之丞の丘 春祭りボランティア
 - 特別養護老人ホーム満濃荘 お花見ボランティア
 - ふじみ園 スプリングフェスタ ボランティア及びダンスパフォーマンス
 - うたづMAPデザイン 松坂 優妃(2年生) (VMDコース)
- 5 May**
 - 猪熊源一郎現代美術館ワークショップボランティア
 - 香川県立坂出商業高等学校創立100周年記念回顧展
ポスター・フライヤーデザイン制作(大西、境、松坂)
 - 丸亀お城まつり地域安全フェア(ヤンボラ)
- 6 Jun**
 - 金蔵寺まつりでのダンスパフォーマンス(ダンスゼミ)
 - 多度津商工フェアでのダンスパフォーマンス(ダンスゼミ)
- 7 Jul**
 - うたづこ福祉セミナーでハンドケア
 - 東かがわ青年会議所主催「どんと恋祭り」に参加(商品開発ゼミ)
 - 老人保健施設「はかみ苑」納涼祭参加(食育ゼミ)
 - 仲南荘 夏祭りボランティア
- 8 Aug**
 - 県下一斉万引き防止キャンペーン(ヤンボラ)
 - 宇多津町新キャラクター審査(境、市川)
 - 竜雲舜虹苑他5福祉施設で夏祭りボランティア
- 9 Sep**
 - 全国少年警察学生ボランティア研修会(博多)(ヤンボラ)
 - 飯野保育所「だんご馬」に参加
 - 第21回大松杯バレーボール大会ポスター制作(古澤未羽)
 - 第15回香川県障害者スポーツ大会ボランティア
- 10 Oct**
 - 川部みどり園運動会ボランティア
 - 坂出市保育所食育ブロック部会食育講座補助(商品開発ゼミ)
 - (公財)丸亀市福祉事業団主催
「びあのとうたおべれった」ポスターデザイン(古澤未羽)
 - かがわ文化芸術祭2014主催行事 素晴らしき世界!アートコンポ2014
 - 香川育児の日フェスティバルボランティア
- 11 Nov**
 - 11月11日介護の日啓発活動
 - 香川短期大学付属幼稚園「さつまいもの収穫スイーツ作り(食育ゼミ)
 - 「健康づくりを考える学生と企業の集い」に参加(地域栄養ゼミ)
 - 宇多津町クリーン作戦(ヤンボラ)
 - 明治百周年記念香川県青少年基金助成事業
「生活文化に触れよう オリジナルお弁当グッズ製作とお弁当の調理」
 - 善通寺市社会福祉協議会「ふれあい福祉まつり」運営スタッフ
- 12 Dec**
 - 丸亀さんさん荘でトーンチャイム演奏によるクリスマスコンサート
 - 宇多津町内2幼稚園でのクリスマス会演劇ボランティア(音楽ゼミ)
- 1 Jan**
 - 虎岳幼稚園「食育指導」(食育ゼミ)
 - 白方保育所・多度津幼稚園観劇会(音楽ゼミ)
 - 六本木商店街振興組合主催デザイナーズフラッグコンテスト2015
六本木ヒルズ賞(三好伶奈)
- 2 Feb**
 - 丸亀市飯野保育所「食育指導」(食育ゼミ)
 - 香川短期大学付属幼稚園「かみかみ料理講習会」(食育ゼミ)
 - 平成相聞歌イメージ画作成(原田 唯)
 - 平成相聞歌MAP制作(藤田、井上、川本、横島)
 - 県アンサンブルコンテスト銀賞受賞(コーラス部)
- 3 Mar**
 - 第12回うたづの町家とおひなさん「お茶会」「おりがみ遊び」ボランティア

カラフルリセス



学生たちのおしゃべりタイム
放送ボランティアで情報発信

坂出、宇多津をエリアとする地域コミュニティFM局エフエム・サンのトーク番組「カラフルリセス」で、経営情報科の4人の学生たちが平成26年4月から1年間にわたってボランティアでナビゲーターを務め、さわやかに情報を発信しました。

「カラフルリセス」は、流行の音楽やゲーム、懐かしい話題など学生たちの自由なおしゃべりを届ける番組として2012年に始まりました。4代目のナビゲーターとして大役を務めた4人は「とても楽しかった。この貴重な体験を、これからの生活のなかで生かせるようにしたいです」と1年間の活動を振り返っていました。

かがわ文化芸術祭2014



ポスター原画部門
植松さんが最優秀賞受賞!

「かがわ文化芸術祭2014ポスター原画募集」で、ビジュアルメディアデザインコース2年の植松友梨さんが最優秀賞に選ばれました。また、鈴木美帆さん(同2年)が優秀賞に選ばれたほか、山本綾音、松坂優妃、松浦明日香、中山亜優、村島亜季さん(同2年)も入選しました。植松さんのデザイン原画は、ポスターやパンフレットとして採用され芸術祭に華を添えました。受賞・入選作品は、かがわ文化芸術祭2014ポスター原画展(平成26年10月2日～11月9日、香川県立ミュージアム)で紹介されました。

お茶会

50人を招待し新春初茶会

生活文化学科生活文化専攻の学生たちによる新春恒例の「初茶会」が平成27年1月14日、渚荘で催されました。茶会には、谷川宇多津町長や各種団体代表者などの招待客ら約50人が出席。亭主からお点前、お運びなどすべて学生たちが担当しました。学生たちは、おもてなしの心を大切に授業で習った成果を招待客に披露しました。参加者に振る舞われた和菓子は、こども生活文化学科食料栄養専攻の学生たちの自信作。初春らしい上品な味わいが茶席に華を添えました。

〈平成27年度の主要行事予定〉

4月4日 入学式 / 5月 学内スポーツ大会 / 10月24～25日 大学祭 / 1月 こども劇場、初茶会 / 3月 卒業式
※オープンキャンパス=5月23日、6月14日、7月12日、7月26日、8月9日、平成28年3月27日

[編集後記]平成26年の流行語大賞最優秀賞に、「集団的自衛権」とともに「ダメよ〜ダメダメ」が選ばれました。憲法解釈を巡って論議されているだけに、なにかしら考えさせられるものがあります。「Katan Clover」第4号を発刊することができました。学科の枠を超え、「地域とともに歩む」を追求する学生、職員たちの取り組みの一部ですが、本学の歴史に新たなページを刻んでいます。平成29年の創立50周年に向け、学生たちのパワーを少しでも感じ取っていただきたいと願っています。

香川短期大学 地域交流センターだより編集委員
中野 等/岩永 十紀子/中俣 保志/松永 美恵子/今井 将紀/丹下 智博

地域交流センターは、地域に愛され親しまれる大学を目指して地域貢献活動を推進しています。本誌に対するご意見をお気軽にお寄せください。

Tel: 0877-49-8053 E-mail: chiikikouryu@kjc.ac.jp



香川短期大学
KAGAWA JUNIOR COLLEGE

〒769-0201 香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁10番地
Tel: 0877-49-5500(代) Fax: 0877-49-5252

http://www.kjc.ac.jp/

香川短大

◎編集・発行/香川短期大学 地域交流センター
◎デザイン・印刷/セキ株式会社

発行日/平成27年3月14日



香川短期大学
KAGAWA JUNIOR COLLEGE

おかげさまで 130周年を迎えました

「愛敬誠」を建学の精神に、学校法人尽誠学園は平成26年に創立130周年を迎えました。学祖・大久保彦三郎が阿讃の山中に私塾を興してから幾歳月。その精神的な支えとなったのが地域愛でした。故郷の明日を担う有為な人材の育成に加え、地域の幸せにつながる取り組みこそが尽誠グループの変わらぬ願いです。法人7グループのスクラムを一層強固に、香川の未来に向かって、これからも「地域との共生」を胸に歩んでまいります。



犯罪撲滅 & 交通安全 キャンペーン

「ヤンボラ」の学生たちがダンスで呼び掛け

県内の学生防犯ボランティア団体「さぬきヤンボラ守るんジャー」に加盟する本学では平成26年度、発足以来最多となる全学科から集結の総勢35名でさまざまな活動を行いました。

平成26年10月12日には、坂出、宇多津両市町で開催の「犯罪撲滅&交通安全キャンペーン」に参加。坂出警察署の「一日警察署長」に委嘱されたAKB48チーム8のメンバーで香川県出身の行天優莉奈さんと一緒にAKB48のヒット曲「心のプラカード」、「恋するフォーチュンクッキー」に合わせてダンスを披露しました。

「心のプラカード」のダンスでは、学生たちが授業の合間に作成したオリジナルのプラカードを手に、犯罪抑止や交通事故防止を笑顔で呼びかけました。



Step forward
with the community.

地域との連携

地域に根ざした大学として、香川短期大学は地域とともに歩み、地域の幸せに貢献してまいります。

第15回 ホコ天 UTAZU

学生たちのパワー全開 学科の枠超えボランティア

宇多津町の町おこしイベント「第15回ホコ天UTAZU」が平成26年5月、本学周辺で開催されました。このイベントの盛り上げに、多くの学生たちがひと役買いました。学生たちにとって、宇多津は「第二の古里」です。地元の子どもたちとのふれ合いを楽しみたい—そんな願いから参加したのは約30人の学生たちです。当日は、運営スタッフとしてメイン企画の「ご当地キャラ大集合」で「うーみん&ゆーみん」など着ぐるみの管理・運営という大役を担当しました。

イベントには町内外から約1万人が訪れ、着ぐるみ担当の学生たちは大奮闘。長時間の活動に疲れた様子もなく、パワーも全開で子どもたちとの交流を深めていました。



史上最多5637点の応募 第8回最優秀に織田潤二さん

平成相聞歌

宇多津町との共催事業として全国発信している「平成相聞歌」事業も、2014年度で8回目の開催となりました。今回の応募点数は昨年を約1000点上回る5637点、ロマンあふれる作品が国内外から寄せられました。今回も、社会の動きを反映した力作がそろいました。「壁ドン」など流行語を盛り込んだ作品も目立ちました。

審査は、1次選考で選んだ52作品をWEB上に公開して恒例の人気投票を実施、その結果を参考に最終選考会で香川県の織田潤二さんの作品「逢いたくてただ逢いたくて 駆けてゆく夜の高速 助手席に花」を最優秀作品に選びました。審査には本学の学生5人も企画ボランティアとして参加しました。授賞式は2015年2月11日に開催。実行委員長を務める本学の石川浩学長が最優秀賞の織田さんら入賞者に賞状と賞金などを贈りました。

香川短期大学 紹介展

地域に愛される大学へ 子どもたちに食育教室

講義風景やボランティア活動など学生たちのキャンパスライフを紹介する「香川短期大学紹介展」が平成26年4月15日から1カ月間、宇多津町の「うたづ海ホテル」で開催されました。地域密着の大学として、双方向の交流を願った初めての催しでした。会場には経営情報科など全学科の学生たちの取り組みをパネル写真や作品などで紹介。休日には、生活文化学科食栄養専攻の学生たちが会場内で希少糖を使ったスイーツの試食会や食育教室なども行い、訪れた子どもたちと楽しく交流していました。



島の行事にも参加 地元の味も調理

食栄養専攻地域栄養ゼミは、平成23年度から丸亀市沖の広島を訪問し、島の行事に参加するとともに、お年寄りの食事調査を行っています。平成26年も交流を深めました。4月には「大師まいり」に参加。5月には島でとれた筍やモズク、切り干し大根などを使った家庭料理の実習、7月はキャンプ、11月には島でとれたひじき、金ゴマ、夏ミカンを使ったお菓子を作り「広島ふれ愛祭り」に参加しました。学生たちも、広島での取り組みでたくさんのことを学びました。「島のひととのふれ合いと豊かな自然を感じた」「料理やお菓子作りを通して栄養士としての幅が広がった」「地元食材を用いた料理を積極的に作りたい」「島の人の自給自足の生活が健康的に作りたい」「島の人の生活が健康維持に貢献しているのだと思う」などの感想が寄せられました。指導した教員らは、このような活動を通して、人と人の繋がりがや食に関わる仕事のやりがいを感じてほしいと願っています。



Katan
Clover
Nagawa junior college / Region exchange center

[Katan Cloverとは・・・]

香川短期大学(通称「香短」)には4つの学科があります。幸福のシンボルである四つ葉のクローバーにたとえ地域に幸福をもたらし、群生し地を這う植物であることから、学生が力を合わせて地域に根付き力強く活動するなどの思いを込めて名付けました。

Activities

趣向を凝らし、 学生たちが地域貢献

「地域とともに」をモットーに、2014年度も学生たちは地域社会とのふれ合いを深めました。産学官連携事業から介護・子育てボランティアなど活動内容は多彩です。世代を超えて交流を深める学生たちの表情は充実感にあふれていました。授業で身に付けた知識と技術を生かしたコミュニケーションは、学生たちにとって大きな財産です。笑顔いっぱいの活動の一端をご紹介します。

2

「うたづ健康まつり」に参加、 ハンドケア大好評！

■ 生活介護福祉専攻 生活文化学科

平成26年11月23日(日)、宇多津町保健センターで「2014うたづ健康まつり」が行われました。「町民の健康づくりにお役に立ちたい」と、介護福祉士を目指す学生たちは毎年ハンドケアで参画しています。今回も、ハンドケアを体感された町民の方々から「気持ちがいい」「からだもポカポカになる」などと大好評。新たに実施した「歌謡でダンス」では、子どもたちも一緒に踊り出して大はしゃぎ。「介護クイズラリー」「プラ板アクセサリ作り」も世代を超えて大にぎわいでした。



3 7回目の英国研修 アートで国際交流

■ ビジュアルメディアデザインコース 経営情報科

香川短期大学では、学術国際交流の一環として平成15年に英国ノーサンブリア大学と学術交流協定を結び、2週間の日程で「アート・英語海外研修」を実施しています。7回目の研修は、平成26年8月24日から9月7日まで実施されました。VMDコースでは、実践学習として、グローバルとローカル活動の両立を心がけて活動しています。グローバル活動の一つが英国研修で、美術団体蓼-RYU-とノーサンブリア大学の協力を得て取り組んできました。これまで62名の研修生と3名の留学生を送り出しています。



5 香川の子育てサポート 伝統の「こども劇場」

■ 子ども学科第1部・子ども学科第3部

子ども学科第1部、同3部の学生たちの公演活動として定着している「こども劇場」は、40年近い歴史を誇っています。第1回開催は1975(昭和50)年12月。以来、香川の子育て支援のお手伝いとして、その伝統は学生たちにしっかりと受け継がれてきました。本年度も、平成27年1月8日から10日まで丸亀市、高松市で3公演を開催、ミュージカル「桃太郎」やブラックライト「おおかみと7匹のこやぎ」、ダンスパフォーマンスなどのステージに、招待した園児たちは食い入るように見入っていました。公演は、表現ゼミ生学生たちの1年間の研究成果を披露する晴れ舞台です。自ら工夫し改善を重ね、本番に備えています。ステージに立つ学生たちだけが主役ではありません。会場設営や招待園児の誘導なども、学生たちが主体的に取り組んでいます。



1 手遊びや読み聞かせ～ 乳幼児とふれあい活動

■ 子ども学科第1部・子ども学科第3部

子ども学科福祉ゼミでは平成26年度、月に1度、「あそぼう☆会」というグループ名で、宇多津町が行う「つどいの広場事業 はぐはぐランドうたづ」を訪ねて子どもたちや保護者の方と交流したり、学生たちで考えた遊びを披露しました。「はぐはぐランドうたづ」は、主に0～3歳の乳幼児と保護者が気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で語り合ったり交流したりする『子育て家庭の居場所』です。そのような場に参加させていただく中で、学生たちは自分たちが住む地域で、どのように安心して子育て・子育てができる環境や支援が行われているのかを学んでいます。「あそぼう☆会」で毎回披露する内容は、「手遊び」や「絵本の読み聞かせ」、「紙芝居」、「ねんど工作」など多彩です。季節に合わせた遊びを試行錯誤しながら準備します。毎回、子どもたちが喜んで遊んでくれるので作り甲斐もあります。発表が終わった後は、持ってきたおもちゃで子どもたちと一緒に遊んだり、保護者の方とお話をしたり…。あつという間の1時間ですが、学生たちが乳幼児親子との関わり方を学べる貴重な実践学習の場となりました。



4 デザイン共同開発で 産官学連携事業

■ ビジュアルメディアデザインコース 経営情報科

(公財)かがわ産業支援財団と本学との連携・協力協定事業として、新商品開発を目的とした「パッケージデザイン共同開発プロジェクト」を平成25～26年度に実施しました。デザイン開発したのは「タケウチ」「高橋農園」の2事業者です。両事業者とタイアップし、加工食品のパッケージデザイン等の共同考案を行い、学生たちの感性を生かした斬新で愛されるデザインに仕上がりました。JRホテルクレメント高松での発表会や浜田香川県知事への表敬訪問の際には新聞・TVなどのメディアで紹介されました。



完成した商品は、押しずし「四国へんろ寿司」、にんにくみそ「禁じられたにんにく」と「愛しのにんにく」で、いずれも栗林庵などで販売され、全国に販路拡大の予定です。

6 地域の子どもたちを 地域で育てるお手伝い

■ 子ども学科第1部・子ども学科第3部

地域には、0～2歳の乳児期を家庭で過ごす子どももたくさんいます。やっと寝返りや、はいはい、よちよち歩きを始めた幼い子どもたちですが、家の中で過ごすだけでは物足りません。そんな子どもたちに活用してほしいのが、地域の「子育てひろば」です。「子育てひろば」には、子どもの年齢に合ったおもちゃがたくさんあり、スタッフが見守る中、親子で自由に遊べるようになってきました。小さな子どもが楽しめるイベントやママのための子育て座談会など、いろいろな企画もあります。子ども学科第1部、同3部の教員も各地の「子育てひろば」に出向き、お手伝いをしています。子育て座談会では、子どもの睡眠や食事、こんなときどうしたらいい？子どもの発達Q&Aなど身近なテーマについて毎回お話をしています。孤軍奮闘の子育ては辛いけれど、地域みんなで子育てすれば、子どもも親も伸び成長できますね。



7 世代を超えて 楽しくふれあい

■ 専攻科(福祉専攻)

本学専攻科(福祉専攻)の学生たちは平成26年度、高齢者や子育て中の親子、ボランティアなど誰もが参加できる宇多津町の共生型サロン「みんなのサロン とも・とも」に2回参加、歌やゲームなどを通してふれ合いを深めました。

制作チームは紙玉制作での交流でした。スポーツチームは、オリジナル振り付けの「妖怪体操」で準備運動をして玉入れ大会。どちらのチームも、幼児から高齢者まで交流を図りながら楽しく活動できるよう工夫を凝らし、世代間の交流にひと役買いました。

地域の方ともすっきり顔なじみになった学生たち。その後の茶話会でも話が弾んでいました。



8 希少糖使い商品開発 イベントで大好評

■ 食物栄養専攻 生活文化学科

健康に良い様々な機能を持つことから注目を浴びている「希少糖」。本学でも、食物栄養専攻の学生たちが、希少糖を使った商品開発にチャレンジしています。



平成26年3月には、高松市のサンポート高松を会場に初めて開催された「かがわ希少糖フェア」では、学生たちが調理したスイーツなどを訪れた人たちに試食として提供しました。

試食用の商品を手がけたのは、同専攻の松永ゼミや1年生の有志14人。試行錯誤を重ね、フェアでは松永ゼミが「フロランタン」、1年生有志は「コロコロケーキ」を試食していただきました。来場者からの評判もよく、香川県のホームページでも、学生たちが開発した商品が紹介されました。



9

「うたづの町家とおひなさん」 伝統文化継承へ若い力

■ 生活文化専攻 生活文化学科

宇多津町では、地域イベント「うたづの町家とおひなさん」が毎年3月上旬に開催されています。本学の学生たちは当初からボランティアとして参加し、平成26年も生活文化専攻の延べ18名がボランティアとしてイベントを盛り上げました。西光寺で催されたお茶会では、茶道文化について学んだ成果を存分に発揮し、学生たちはお運びなどで大活躍しました。「折り紙遊び」のコーナーでは、訪れた子どもたちにひな人形作りを教えて好評でした。また、ファッションデザインコースの学生たちは、「おひなさんダンス」の衣装10人分を制作してイベント実行委員会に寄贈しました。民法テレビやラジオで紹介されるなど学生たちには貴重な体験となりました。生活文化専攻では、今後も日本文化継承の役割を担いながら地域との交流を深めていきます。



Activities

多彩な内容で人気も急上昇 26年度カルチャー講座・公開講座

宇多津町教育委員会との共催による2014年度カルチャー講座と公開講座は、多くの受講者でにぎわいました。サイエンス教室、英会話の新規事業も含め開講講座数は11講座。本学教員らが講師を務めました。

生涯学習の拠点として、カルチャー講座に対する地域社会のニーズはますます高まっています。「もう少し講座数を増やして」「継続して開催してほしい」などの声も寄せられています。

2014年度開講講座に寄せられた受講者の声を一部ご紹介します。

学びにゴールはありません。2015年度も世代を超えて親しまれる講座を別表のように計画しています。詳細が決まり次第、チラシや本学ホームページでお知らせいたします。

○ 平成26年度開講講座一覧

講座名・内容	回数	開催月	講師
親子講座 読み聞かせと手作り絵本	2	6月	香川短期大学 半部智子
ゆかた着付け教室	2	7月	装道礼法着物学院 為定友子
小学生親子デコパージュ教室 「石けんや小物をアレンジ」	1	7月	香川短期大学 齊藤佳子
小学生親子サイエンス教室 「芳香剤・顕微鏡・スカイシャトルを作ろう!!」	1	8月	元香川県サイエンスボランティア 中野司
夏休み親子料理教室 「簡単にできるランチとデザート」	1	8月	香川短期大学 松永美恵子
マイコ&ライアの 「英会話で楽しいティータイム」	3	10月	香川短期大学 吉岡御井子 尽誠学園高等学校 ライオン・ジョーンズ
ワードで簡単なチラシや 案内文を作ってみよう!!	2	12月	香川短期大学 篠原正美
クリスマス料理に挑戦しよう!!	1	12月	香川短期大学 松永美恵子
公開講座 地域は消滅するか?	1	1月	香川短期大学 中俣保志 県埋蔵文化財センター 佐藤竜馬
日本の歌を楽しもう	2	3月	香川短期大学 岩永十紀子
デジタルカメラ撮影のコツと保存管理	2	3月	香川短期大学 今井将紀

○ 平成27年度開講予定講座一覧

講座名・内容	回数	開催月
ワードで簡単なチラシや案内文を作ってみよう!!	4	6月
親子講座 読み聞かせと手作り絵本	2	6月
ゆかた着付け教室	2	7月
小学生親子講座 夏休みの宿題応援講座 女の子用	1	7月
小学生親子講座 夏休みの宿題応援講座 男の子用	1	8月
夏休み親子料理教室	1	8月
マイコ&ライアの「英会話で楽しいティータイム」	3	10月
クリスマス料理に挑戦しよう!!	1	12月
宇多津学講座	1	1月
日本の歌を楽しもう	2	3月
デジタルカメラ講座	2	3月



子どもたちが
ワクワクしながら
作っていた
サイエンス教室
30代女性

子どもと一緒に楽しんで料理できた。
親子料理教室・30代女性

食品表示のことなどの話が聞けて
ためになった
親子料理教室・30代女性

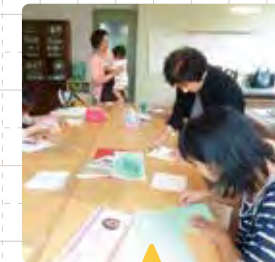


二人の先生方の
コンビネーションが
とても楽しかった
英会話講座
60代女性

子どもにも丁寧に
教えていただき
喜んでた
ゆかた着付け教室
30代女性



ラメや好きな柄で
デコレーションを
するのが楽しかった
デコパージュ教室
10代女性



初めての
お絵かきを
楽しんでた
手作り絵本講座
20代女性

